

校訓 心ひとつに 明日を拓く

教育目標「気づき 考え 行動する」

美郷町立美郷中学校
令和8年10月21日
文責：校長　美郷中ＨＰ⇒

図書を寄贈いただきました
「14歳から考える恒久平和のつくり方」

先月、〇〇〇〇氏から大仙・美郷・仙北平和運動連絡会会長の〇〇〇〇様（県議会議員）を通じて、子どもたちに読んでほしいと、「14歳から考える恒久平和のつくり方〔著：〇〇〇〇）氏〕」を寄贈していただきました。

本書は、読者に平和を「戦争がない状態」として考えるだけでなく、「自分たちはどのような社会を未来に残したいのか」を問いかけているように感じました。中学生に平和憲法の価値や戦争のない社会づくりについて考えるきっかけを与えてくれます。多様な立場や考え方に触れ、自分自身の平和観を形成してほしいというメッセージが込められています。私も読んでみましたが、漫画も多く差し込まれており大変読みやすかったです。寄贈に感謝申し上げます。

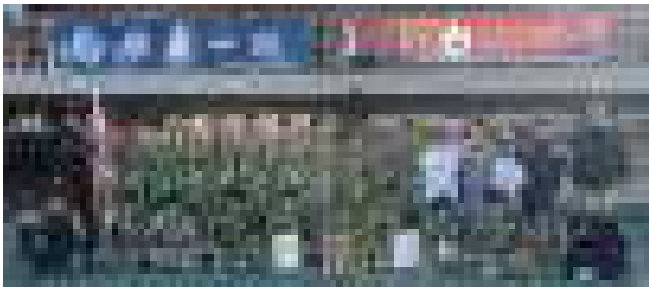


読書の秋です。本校図書館にありますので、一人でも多くの生徒が手に取ってほしいと思います。

美郷中生の活躍⑮

美郷FC　全県新人大会　初優勝！

昨年度までの本校サッカー部が母体となり、今年度地域展開した美郷FCが第69回秋田県中学校秋季サッカー大会（中体連全県新人大会）で念願の初優勝を成し遂げました



◇令和8年度秋田県中学校秋季卓球大会
　男子個人　準優勝　　〇〇　〇〇

◇第63回秋田県中学校秋季ソフトテニス大会
　女子個人　第3位　　〇〇　〇〇

全県大会での活躍、おめでとうございます！

「SOSの出し方講座」というより思春期の上手な過ごし方　～　1年部PTA事業　～

10月16日（金）に町の福祉保健課と連携し、1年部PTA事業を兼ねて標記講座を行いました。講師は秋田大学教育文化学部地域文化学科の〇〇〇〇教授でした。〇〇教授は公認心理士や臨床心理士も担っており、以前はスクールカウンセラーをしていたとうかがいました。

前半は、1年生を対象に「SOSの出し方講座というより思春期の上手な過ごし方」を行いましたが、「SOSを出すことが難しい友だちもいるので、誰もが気安く“助けて”といえるような学校やクラスを作ってほしい。ものの見方や考え方の多様性を尊重しよう。」と具体例や演習を取り入れて話がありました。終わりに学年を代表して〇〇〇〇さんが「ほめ合うことで、その人のよさを見付けるきっかけになること。だからこそいろんな級友と話すことが大切だ。」と感想を述べました。

後半は、保護者や教職員を対象に「今どきの若者のこころとその関わり方を考える」のテーマでご講話いただきました。「悩み事の原因を探るよりも、解決法を考えることの大切さや、大人にSOSを出す子どもたちを受け止める心の余裕が必要」等、ためになる話がたくさんありました。



1年部保護者の皆様には本講座にご参加いただき、役員の皆様には進行を務めたり、講師へ御礼の言葉を述べていただいたりし、感謝申し上げます。

明日10月22日（木）は大曲仙北教育研究会秋季研究会のため大曲仙北地区の小・中学校が臨時休業日となります。各教科の授業が、様々な学校で公開されますが、美郷中学校では3年1組の国語の授業を公開します。授業者は、〇〇〇〇先生です。3年1組の皆さんと〇〇先生の活躍を期待します。